
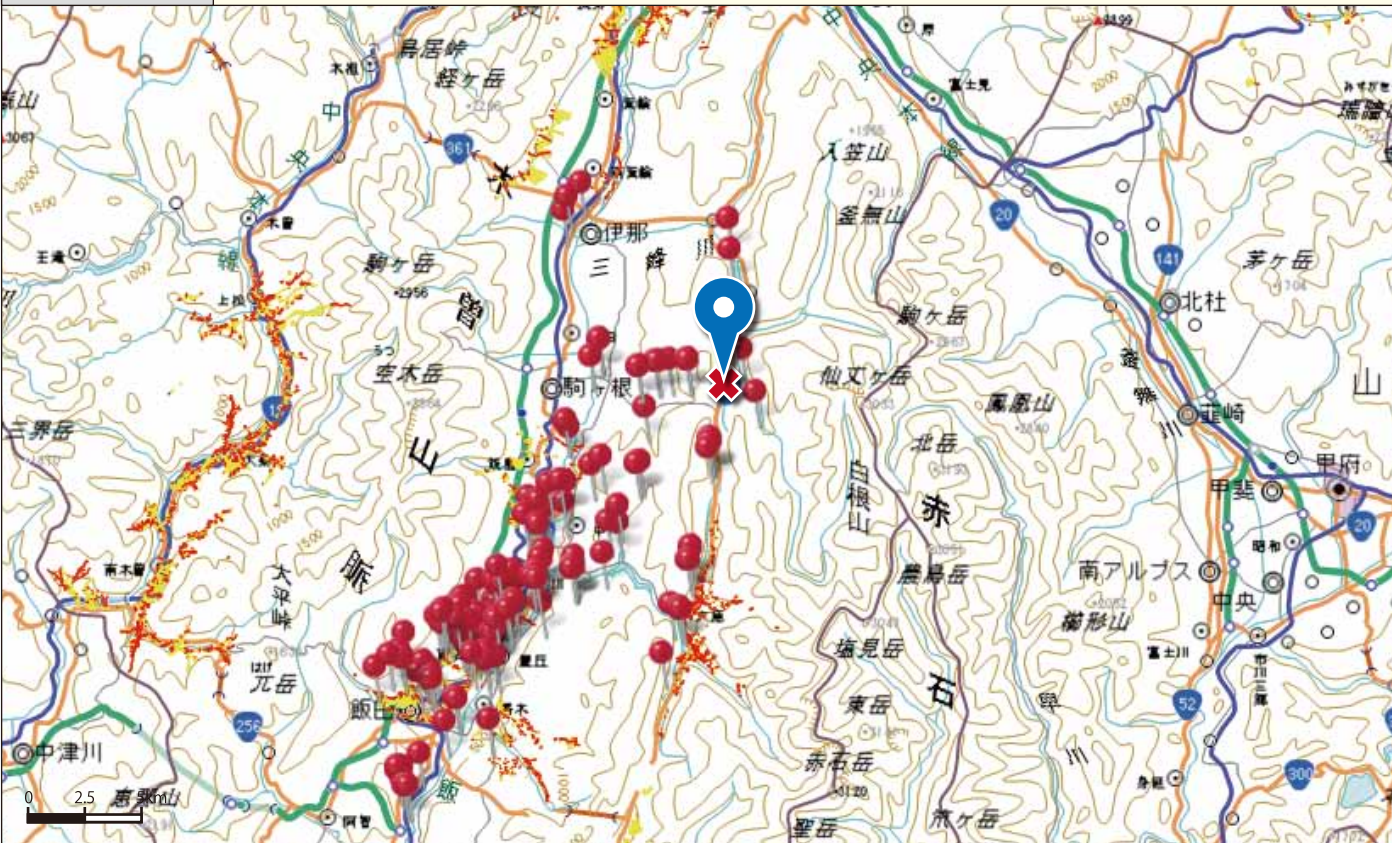
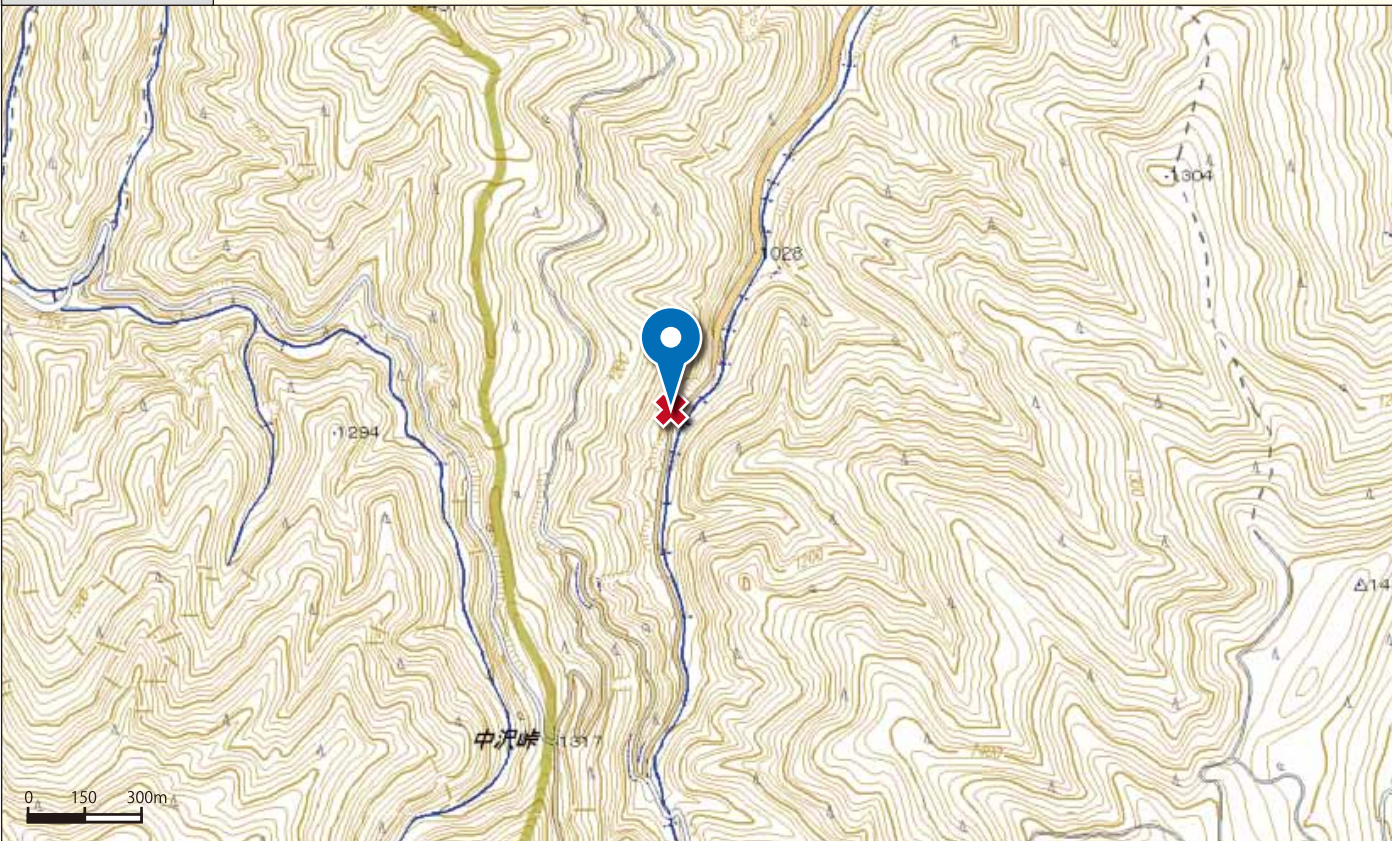


No.	8-1-7	場所	長谷村大沢地区	次世代への継承キーワード
名称	法面の崩壊による飯田茅野線の被災	避難路確保		
災害現象	道路の被災	河川	三峰川	
補足事項		支流	栗沢川	
概要	<p>三峰川上流の戸草(伊那市長谷)、山室川芝平地区では地すべりが起こり、河川氾濫と土砂崩れも至るところで発生しました。道路も流れ、土砂は家の中に流れ込み、子供が亡くなりました。</p> <p>また、下流部では天竜川の合流点付近を中心に堤防が一部で決壊、家屋の浸水などの被害もたらされた。</p> <p>また、集団移住をよぎなくされる地域もありました。</p> <p>●飯田茅野線の被害状況の記録：</p> <p>主要地方道であるこの路線は管内延長 37,460m(うち重用延長 18,270m、実延長 19,190m) で 36 年度災害は全部長谷村に集中している。被害箇所は 27 箇所に及び、至る処で道路は寸断され、仮道、仮橋、栈道によってかろうじて交通を確保することができた。特に長谷村栗沢地籍は、栗沢川(砂防河川)に並行しているため、この河川の多量の土石流が道路、橋梁のすべてを押し流し、全長 2,400m にわたって被害を受けた。</p>			
記録	 <p>長谷村飯田茅野線大沢地区の被害状況</p>			
出典	「復興記録」p.15			
備考				

No.	8-1-7	場所	長谷村大沢地区	緯度	35.716692
名称	法面の崩壊による飯田茅野線の被災			経度	138.067760
地図	広域図				
					
地図	詳細図				
					
備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。				